

2024年



あけまして おめでとうございます



2010年になりました！今年も皆様の健康をお祈りしております。そのお手伝いができるようスタッフ一同今年もがんばっていこうと思っています。どうぞ大竹内科呼吸器科医院をよろしくお願いいたします。

今回は、**結露対策**についてです。やっぱり山形の冬は寒いですね～。そこで問題になってくるのが、マスク・ホースの結露です。H18年11月のCPAP便でも取り上げましたが、その頃に比べるとCPAPの患者さまが格段に増えているため再度取り上げたいと思います。

結露はご自身で吐いた息と室温に大きな差が出ると起こります。



～ 解決方法 ～

室内温度の調節

1番手っ取り早い方法ですが、暖房費がかさんでしまいますね。

ホースに保温シートを巻く

荷物包装用のプチプチでカバーしてみましょう。それでもダメならその上に各業者からでているホースカバーを使用しましょう。ただ、ホースが重くなってしまうんです…

CPAP本体の

空気吸気口をあたためる

部屋全体ではなく吸気口だけでもあたためてはどうでしょう。

ホースを布団の中に入れる

寝返りをうつときに邪魔かもしれません。

完全な解決方法はまだありません。

⇒ 快適なCPAPライフをお手伝いさせていただきますので、トラブルがあったら遠慮なく申し出てください。

⇒ 加湿器を使用中の方は、加湿している分結露が激しくなってしまいます。

もし鼻の症状がひどくなければ、加湿器の使用を一旦中止してみる等、調整してください。

マスクの中に結露吸収シートを貼る

内側に窓用の結露吸収シートを貼ってみてください。ホースの入り口にもよいかもかもしれません。準備してあります。

ほしい方は声をかけてくださいね！

📍 1月26日(火)は会議出席のため、受付終了が午後5時半となります。受診される方はご注意ください。

📍 月末は混み合っています。月初めの受診がおススメです！

